

～世界遺産を訪ねて～

萩セミナーハウス
オリジナル
ウォーキングマップ

14

世界遺産コース 4

コース距離：約 7.2 km 所要時間：2 時間 45 分

世界遺産を巡るシリーズ、紫福地区を歩くコースです。

明治日本の産業革命遺産「大板山たたら製鉄遺跡」をスタートし、点在する隠れキリシタンの遺構を巡ります。のどかな田園風景を楽しみながら、受け継がれる歴史と信仰を感じてみましょう。

【コース概要】

大板山たたら製鉄遺跡



長久寺



三位一体像



鉄心寺跡



キリシタン祈念地



萩市福栄老人福祉センター



仏光寺



JA 山口県阿中支所

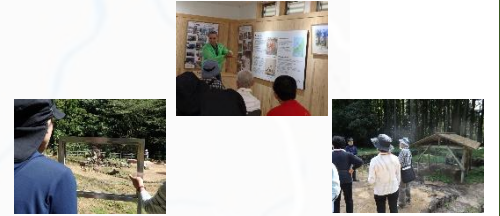
大板山たたら製鉄遺跡



大板山たたら製鉄遺跡

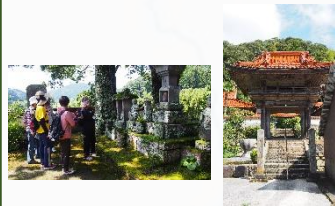
江戸時代の製鉄所：たたら製鉄の跡で、主要な建物跡などの遺構が一体的に残されています。萩藩最初の洋式木造帆船「丙辰丸」の船釘や、いかりなどに使用する鉄素材もこの場所でつくられました。幕末期における西洋技術の導入が、たたら製鉄のような在来の匠の技術に支えられ、行われたことがうかがえます。

原料の砂鉄は島根県から北前船によって奈古港に荷揚げされ、荷駄(馬)で運ばれていました。



長久寺

長久寺には鉄心寺から移された石像がいくつかあります。その一つである宝篋印塔ほうきょういんとうには手を交叉した石像があり、この塔に並んで子どもを抱いた地藏と観音石像があります。この観音像の姿は、さながら聖母マリアを想像させます。



長久寺

田園風景が広がります。春には青々とした水田、秋には黄金色に輝く稲穂を見ることができます。



山の口農村公園～にしみ橋まで約 2 km の坂道です。イベント時はバスで移動をしました。

三位一体像

鉄心寺跡

鉄心寺跡

伴天連墓と呼ばれる六角堂があります。

伴天連とは、むかし日本で布教したキリスト教の外国人宣教師のことです。



仏光寺

仏光寺には江戸初期(寛文年間)に建立されたとされる立派な楼門があり、その礎石のうち 4 基には、鎌倉中期から南北朝時代にかけて紫福の地頭であった見島氏の名が入った墓石が使用されています。

また、25 年に一度開帳される「木造文殊菩薩騎獅像」や椿の金谷天満宮から寄贈された金剛力士像、7 基のキリシタン墓碑などでも有名です。



キリシタン祈念地

仏光寺

萩市福栄老人福祉センター

JA 山口県阿中支所